

一般質問とは・・・

議員が、市の行政全般について、事務の執行状況や将来の方針等について、市長等（執行機関）に対し、直接質問をすることができるほか、報告や説明を求めるとともに、提言を行うことができます。

平成25年9月議会 一般質問報告

本年度中に下水道計画の見直しを行うこととなっているため、前回の6月議会において今後の方針に対する質問と提言を行いました。そして、今回の9月議会において、改めて質問と確認を行い、**日進市では初めてとなる、市街化調整区域の整備に関する答弁がありました。**

主な質問と答弁

6月議会の質問と答弁

問)良好な水環境の保全と循環型社会の構築を図っていくことや下水道使用料の回収率向上を目指すのであれば、下水道料金の値上げだけでなく、**整備されている汚水幹線や今後整備していく汚水幹線の近くから、市街化調整区域も含めた整備を検討すべきと考えるが。**

答)市街化調整区域への整備についても、長期的な人口見通し、投資効果、地域住民等の意向、整備の効率性などの総合的観点から**研究していきたい。**

9月議会の質問と答弁

問)26年度のスタートまで約7か月となっているが、前回の議会から3か月経過した現在の進捗状況はどうか。

答)日進市公共下水道事業計画の見直し状況は、現在、平成26年度から31年度までの事業計画の策定作業を進めている。現在の事業計画に、新たに日進赤池箕ノ手土地区画整理事業地区やその周辺の市街化区域を事業計画に盛り込むことで概ね市街化区域内の整備計画ができる。**市街化調整区域についても投資的効果、整備の効率性や地域住民等の意向などの総合的観点により、整備計画に盛り込み、今後、愛知県と協議する。**

下水道事業に関するその他の要望

問)市の管理となっていない集中浄化槽及び埋設管の維持管理をはじめ、**災害対策と災害時の対応はいかに。**

答)自治会の管理する集中浄化槽においても、災害時は日進市地域防災計画に基づき汚水処理対策として排水機能の回復に努める。

要)地震災害だけでなく、様々な災害の可能性があるため、できる限り地域の要望に応えられるよう柔軟な対応を求める。

ペットの防災対策

9月26日

日進市と市開業獣医師会により「災害時の動物救護活動に関する協定」の締結式が行われました。

この締結式に至るまで、ご尽力をされてきた市長をはじめ、市担当課や獣医師会の方々に、感謝申し上げます。



ペットの防災対策が具体化していくことを嬉しく思うと同時に、さらなる充実に向けて自身も取り組んでいかなければならないと感じ、気持ちを新たにいたしました。

平成24年6月議会において「ペットの防災対策」についての質問及び提案を行っています！！

主な質問と答弁（平成24年6月議会）

問)本市における犬の登録件数は、約6千5百頭であり、約20%の家庭で犬が登録されていることになる。また、猫をはじめとしたそのほかのペットの飼育率を含めると、全体で30%～40%と言われているため、**ペットの避難対策を含めた検討が必要であると考える。**

現在、日進市の地域防災計画の中にはペットの避難についての記述はないが、**災害時の混乱を軽減するためにも、ペット同伴の避難所指定をはじめ、環境衛生面や取り扱いに関する配慮を踏まえた検討を進める必要がある。避難所における体制の確立は、本市に求められる役割が大きいものと考えているが、今後の取り組みは。**

答)ペットの避難対策についても今後の避難所運営における課題であると認識している。避難所におけるペット対策については、動物に対するアレルギーや鳴き声、におい等の問題も予測されることから、獣医師会や避難施設を所管する部署等関係機関と協議、検討し、**市防災計画や避難所運営マニュアル等において、対応を位置づける必要があると考えており、掲載に向けて検討したい。**

ご意見・ご要望

下記にご記入の上、FAXにてお送り頂けると幸いです。パソコンをお持ちの方は、E-mailでも構いません。

FAX 0561-74-1105

E-mail ohashiyusuke27@yahoo.co.jp